

豊中人権まちづくりセンター

資料室ニュース

2017年12月号

編集：一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会

〒561-0884 豊中市岡町北3-13-7

電話：06-6841-5300 fax：06-6841-6655



新着図書案内 (2017年10月～11月)

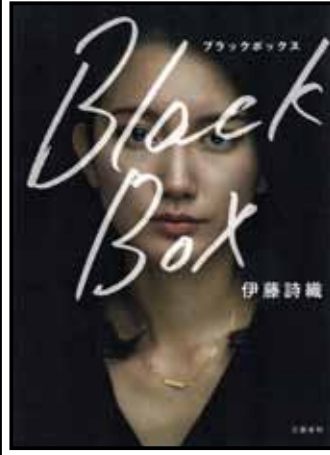
 <p>「堂々と逃げる技術」 35歳まで10年間のひきこもりを自ら克服し、予約がとれないカリスマ人気カウンセラーとなった著者が、その壮絶な体験と1万人を超えるカウンセリング実績を踏まえて築き上げた「追い込まれた自分を助ける心の使い方」を一挙公開！中島輝 学研 191頁</p>		 <p>「学校が教えないほんとうの政治の話」 選挙に行って誰に投票すればいいのか、わかりますか？若者の投票率が低い理由、それは、「ひいきのチーム」がないからです。政治参加への第一歩は、どちらがホームで、どちらがアウェイか決めること。この本を読んで、あなたの政治的ポジションを見つけてください。斎藤美奈子 筑摩書房 207頁</p>	
 <p>「母子世帯の居住貧困」 女性の多くが非正規労働に就く現在、なかでも母子世帯の半数以上が貧困状態にある。住生活を軸に実態に即した施策を提示。居住の視点から母子世帯問題に迫る。葛西リサ 日本経済評論社 199頁</p>		 <p>「さあ、文学で戦争を止めよう 猫キッチン荒神」 愛猫よ君のために戦争を止めたい。しかし私には文学しかない。じゃあ、さあ文学で戦争を止めよう。私たちのご飯とお薬と憲法を守るために。笹野頼子 講談社 284頁</p>	



「死ぬくらいなら会社辞めればいいができない理由」

過労死・過労自殺する人が「死ぬくらいなら辞めれば」ができない理由をわかりやすく解説しながら、仕事や会社に追

いつめられている人がどのようにすればその状態から抜け出し、自分の人生を大切にするための方法と考え方を描きおろしました。また、過労うつ状態から抜け出して幸せになった人を取り材して描きおろした「実録！ブラックな状況を抜け出しました」も収録。著：汐街コナ 監修：ゆうきゆう あさ出版 158頁



「BlackBox」

尊敬していた人物からの、思いもよらない行為。しかし、その事実を証明するには――密室、社会の受け入れ態勢、差し止められた逮捕状。あらゆるところに「ブラックボックス」

があった。司法がこれを裁けないなら、何かを変えなければならぬ。レイプ被害にあったジャーナリストが、自ら被害者を取り巻く現状に迫る、圧倒的ノンフィクション。伊藤詩織 文藝春秋 295頁



「それでいい。」
「当たり前の気持ち」を受け入れると、人生がラクになる。そのヒケツは、対人関係のズレと役割期待にあり！！“ネガティブ思考クイーン”の漫画家・細川貂々が、精神科医で「対人関係療法」の

第一人者・水島広子に会いに行く、等身大の成長物語。
細川貂々 創元社 175頁



『「なんとかする」子どもの貧困』
いまの日本の最大の問題は、“子どもの貧困”である。問題は余りに大きい。一朝一夕にすべての人を幸せにする解決策もない。だが、一ミリでも対策を進める、腐らない人たちが、この国には、まだたくさんいる！貧困は減らせる、社会は根もとから変えられる！！貧困問題の第一人者が取材した課題解決の最前線。
湯浅誠 角川新書 241頁

資料室の利用方法

- 図書の出借は1回につき原則3週間、5冊までです。期限は厳守してください。
- 貸出カードに名前、住所をご記入ください。電話、FAX、メールでも受け付けています。連絡便での貸出・返却が可能です。貸出中の場合はご了承ください。
- Tel : 6841-1313 FAX : 6841-1310 mail:toyojinken@city.toyonaka.osaka.jp